

第3回フードサポート 中部協同病院にはお世話になったと声掛けが

2月5日(日曜日)中部協同病院にて「第3回沖縄市フードサポート&困りごと相談会」があり、中部協同病院・知花の里・沖縄地域包括支援センター中部北・みさと虹薬局の職員と泡瀬班・組合員の参加がありました。

今回もドライブスルー形式で行いましたが、前回、タクシーや徒歩できた方もいたため、車や移動手段がない方は、事前申し込みの時点で配達希望を確認し、自宅へも配達しました。私は自宅配達の担当で、支援物資を届けながら、アンケートの聞き取りを行いました。



たのですが、「物価が上がって、電気代が大変」「ものが高くなって大変さ」「フードサポートを月2回してほしい」等の声があり、ウクライナ戦争・円安での物価上昇が生活に直結していると改めて感じました。

また「中部協同病院に世話になってるよ」「リハビリで世話になった」等の声かけがあり、改めて沖縄



民医連の職員でよかったですと感じました。

リハビリ室室長

和仁屋匡史



4F師長 就任挨拶



師長 金城朱美

1月16日付けで当院4階病棟師長に就任しました。沖縄医療生協に入職し

て25年目になります。中部協同病院への配属は初めてです。

前部署の那覇民主診療所には8年半在籍させていただきました。ただ、診療所の看護師長として訪問診療や外来、有料老人ホームの運営に携わってきました。今後も皆さんに住み慣れた地域で安心・安全な医療を提供していきたい、病院、病棟スタッフともがんばっていききたいと思っております。これからよろしくお願いたします。

九州・沖縄ブロック方針討論会に参加して

2月10日(金)に2022年度九州・沖縄ブロック方針討論集會に参加しました。

常務理事田中光顕氏による基調報告や8生協からの報告後、グループ討議で意見交換を行い、コロナ禍を乗り切るための工夫、できる事は何か、また今後の活動や課題が

見えてきました。

職員からは、コロナ禍で医療活動が多忙で地域活動ができない状況が続いたことを組合員へ発信し、理解してもらえたとの意見もありました。

現在は、当院も中断していた病院利用委員会をWEBで再開しています。新型コロナウイルスが

収束後、組合員との交流を進めていきたいと思っております。

副総看護師長

伊佐ときみ



通所リハビリからデイサービスに 法人連携で新たなスタートを！



2022年11月より、沖縄医療生協中部協同病院通所リハビリの廃止に伴い法人連携として、利用者を引き継ぐため、同じ民医連の社会福祉法人にじの会で通所介護を開設し、名前を「デイサービス美里第2」とし、気持ちも新たにスタートしています。

通所リハビリからデイサービスへと事業形態が変わりましたが、これまで通り、リハビリ職員や看護師も在籍していますので、他職種が連携して利用者の生活を支えていきたいと思えます。中部協同病院との連携はこれまで通り行ってまいります。

利用者募集中

現在、新規利用者も募集していますので、担当のケアマネージャーにご相談の上、お問い合わせください。

なお、事業所の場所や利用時間、連絡先などに変更はございません。

【問い合わせ先】

098-934-1181

デイサービス美里第2

主任 東濱雄平

コロナはインフルエンザと同じ？ 5類に変更は危険

岸田内閣は、コロナの感染症が収まっていない中、インフルエンザと同じ5類に分類する方針を表明しています。

コロナ感染者は3260万人、死亡者は68800人にのぼっています。新しいオミクロン株は、感染力が強く、発熱しても検査を断られたり受診

を迷ったりして重症化する人が後を絶たない状況が続いています。

病院のコロナ対応が十分でない状態で、無症状や症状の軽い人は自宅療

養しており、急激な悪化で多くの高齢者が亡くなっているのが現実です。

コロナ感染者が減少しているようですが、ウイ

ルスの感染力や危険性に変わりがないのに、コロナを5類に変更するのは「国民の命を危険にさらす」許せない暴挙です。

政府が今行うべき対策は、誰もが身近な病院でコロナ治療が受けられるように、基本的医療体制を確立することです。

うるま県志川北支部 藤田

虹の箱

～虹の箱とは患者さまの声を医療活動に
反映させていくための投書箱です～

【ご意見・ご要望】

問診は小さな声で話して下さい。患者が話した事を大きな声で室内中に聞こえるように反復しないで下さい。

【ご返事】

ご指摘ありがとうございます。患者さまのプライバシー保護の観点から問診時の周りへの配慮が不十分であったと思えます。

難聴等の方への問診はどうしても大きな声で対応となる場合も多々あります。

ますので問診場所の検討も進めてまいります。

【ご意見・ご要望】

当直の警備員さんがすぐく親切でお茶の案内もしてくれました。安心しました。

【ご返事】

お褒めの言葉ありがとうございます。ありがとうございます。

職員のおみになります。ご要望等、気軽にお声かけ下さい。

事務次長 賀数裕規



中部協同病院は、地域の組合員さんと出資金で支えられている病院です。仲間増やしにご協力を！